

教育課程特例校保護者アンケート結果(抜粋)

四街道市立 みそら 小学校

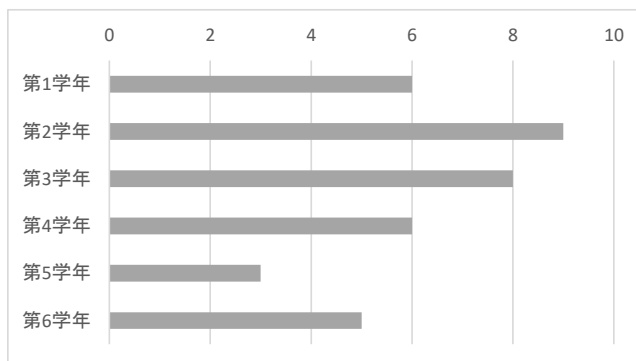
実施日＝ 令和6年2月

回答数＝

29

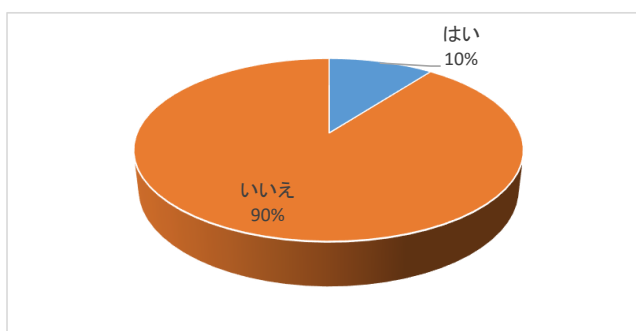
Q. お子さまの学年は？(複数回答可)

第1学年	6
第2学年	9
第3学年	8
第4学年	6
第5学年	3
第6学年	5



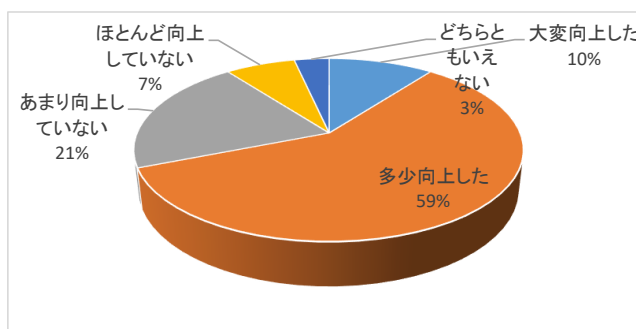
Q. 今年度、授業参観などで、実際に外国語科授業の様子をご覧になりましたか？

はい	3
いいえ	26



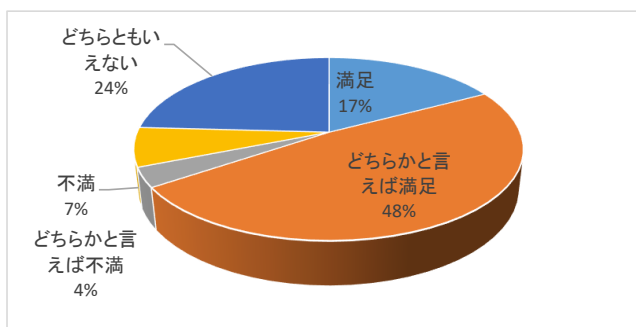
Q. 外国語科の授業をととして、お子さまの外国語学習に対する態度や知識・技能の向上を感じられましたか？

大変向上した	3
多少向上した	17
あまり向上していない	6
ほとんど向上していない	2
どちらともいえない	1



Q. 小学校における外国語科の実施に対する保護者の感想を教えてください。

満足	5
どちらかと言えば満足	14
どちらかと言えば不満	1
不満	2
どちらともいえない	7



Q. 小学校における外国語科の実施に関して、ご意見・ご感想がございましたら、ご記入ください。

どのような外国語の授業をしているのか、分からないので参観があると良かったです。

とても楽しそうに取り組んでいるが、知識や技能は向上していない。
4年生が、「他の教科は学年が上がるとレベルアップしていくのに、英語はなぜか毎年同じような内容をやってるんだよ」と、内容を教えてくれた。たしかにそうだった。
1年生にとっては今の英語教育は良いのだろうが、4年生になると、まだこれか…というレベル。
せっかく早い学年から取り組んでいくのだから、楽しいだけでなく身につくような内容で授業を組んで欲しい。
日本の英語教育も、「結局は高いお金を出して英会話教室に通わないと、学校の授業じゃ到底無理よね」という時代から脱却していただきたいものだ。

家でも授業で習った英語の歌を歌っていたり、授業でやったことを話してくれたりと苦手意識を持つことなく楽しく外国語を学習している様です安心しております。

もっともっと実施してもらえたら嬉しく思います。たくさん外国人と交流したり出来たら良い。英語は楽しいと思えるようになってくれる事を願います。

児童20名に対して外国人講師1名、日本語で会話が成り立ってしまう為、発語になかなか繋がらない。それなのに、小学校・中学校〜と、学習指導要領がどんどん変更され、英語塾に行っていない子が取り残されていると思う。指導不足が明白なのだから、指導方法や環境をもっと手厚くするべきだと思います。今、ある程度の英語の成果がみられるのは、英語塾に行かせている家庭が多いからだと思います。

子供は、外国語授業に対し、楽しく親近感もあるようです
実際に身につけているかは、授業そのものは楽しいようですが、テストや宿題も無いので、家に帰って勉強したり熱心に覚えようという意欲はあまりないようです。
通知表の評価に『外国語』という項目があれば変わるかもしれないです。

国語や算数のように毎日触れ合える教科にして欲しいです。

継続的な指導で、子どもも英語への抵抗もなく、家でも英語を口ずさんでいます

国語や算数のように宿題もないので、テストで子どもの外国語に関する評価を見るぐらいなので、達成の度合いがわかりにくいです

1年生の時の先生がとても楽しかったようで、よく家でも授業の様子や先生の話をしてくれていたが、2・3年生は外国語の授業を「嫌だな。」と言うようになってしまった。
でも先日の外国語スペシャル授業はとても楽しかったようで、久しぶりに授業の話を聞かせてくれたり、その時に作った羽付きのようなものを家でも作って遊んでいた。
普段はなかなか外国の方の英語に触れることがなく、外国語科の授業はとても貴重だと感じているので、子供達が興味を持って取り組んでくれたらいいな、と思っています。